

インフォメーション



AKI(急性腎障害)診療ガイドライン作成委員会 編

日本腎臓学会、日本集中治療医学会・日本透析医学会・日本急性血液浄化学会・日本小児腎臓病学会

尿中L-FABP が 『AKI(急性腎障害)診療ガイドライン2016』 に収載されました！



Keywords

尿中バイオマーカー、尿中L-FABP (L型脂肪酸結合蛋白)、急性腎障害 (AKI)、早期診断、AKI診療ガイドライン、レナプロ®L-FABPテストPOC

AKI(急性腎障害)診療ガイドライン2016に収載

尿細管機能障害マーカーとして2011年8月に保険収載された尿中L-FABPが、本年12月、日本腎臓学会発刊の「AKI(急性腎障害)診療ガイドライン2016」に収載されました。

早期診断に有用な尿中バイオマーカーとして、L-FABPを用いた診断が推奨されています。

【CQ5-1】

AKIの早期診断として尿中バイオマーカーを用いるべきか？

推奨:

尿中L-FABPはAKIの早期診断に有用な可能性があり測定することを提案する。

(推奨の強さ:2 エビデンスの強さ:B)

エビデンスの総括:

尿中L-FABPは複数のシステマティックレビュー/メタ解析においてAKIの早期診断マーカーとしての有用性が示唆されている。

L-FABPとは

L-FABP(Liver-type Fatty Acid Binding Protein)は腎臓の近位尿細管に存在する脂肪酸結合蛋白です。**腎障害が進行する前に生じる尿細管周囲の虚血や酸化ストレスによって尿中に排泄されます。**急性腎障害(AKI)・糖尿病性腎症を含む慢性腎障害(CKD)の早期判別、疾患進行予後予測、治療効果の判定に有用とされるバイオマーカーです。

☆15分で迅速診断できるレナプロ®L-FABPテストPOCを用いると、その場で判定が可能です。

【検体】

【測定されているおもな領域】

新尿(随時尿)

急性期/ICU、腎臓高血圧、心血管(循環器)

▶ L-FABPを詳しく知りたい方はコチラで検索 ◀

fabp.jp

L-FABPに関する詳細な収載内容につきましては、ご利用の販売代理店もしくは弊社へご連絡ください。

シミックホールディングス株式会社 L-FABP事業部 TEL: 03-6779-8017 HP: <https://www.fabp.jp>

(編集 = シミックホールディングス)

AKI (急性腎障害) 早期診断マーカーが求められる背景、尿中L-FABP測定の歩み

血清クレアチニン濃度や尿中アルブミンなどの上昇、
尿量減少に基づく診断では、既に治療介入のタイミングを逸していることが多い
↓
より鋭敏なバイオマーカーの臨床応用が求められる



従来のマーカー

血清クレアチニン:腎予備力により**大幅な腎機能低下後**に上昇
尿中アルブミン、IV型コラーゲン、NAG、β2-MGなど:糸球体や尿細管の**組織障害**により尿中へ排泄

L-FABP

組織障害が進行する前に、尿細管の血流不全(虚血)や尿細管への酸化ストレスにより尿中へ排泄

AKI早期診断により、早い段階での腎臓専門医へのコンサルテーション、適切な腎の血行動態管理、腎毒性物質暴露の回避が可能となります。

- 2010年 8月: Nature REVIEWS (学術論文誌) に、1型糖尿病患者における有用性が掲載される。
- 2011年 1月: 「レナプロ®L-FABPテスト」販売開始
- 8月: 厚生労働省より保険適応の認可取得【国内】
- 2012年 3月: KDIGO*発行のAKI国際ガイドラインで、L-FABPを含む5つのバイオマーカー**が紹介される
- 12月: 欧州にて、体外診断薬ELISAキット「RENISCHEM®」販売開始
- 2013年 8月: 日本腎臓学会発刊、「エビデンスに基づくCKD診療ガイドライン2013」に収載【国内】
- 2014年 7月: 「レナプロ®L-FABPテスト TMB」販売開始
- 2016年 2月: 日本腎臓学会発刊、「薬剤性腎障害診療ガイドライン2016」に収載【国内】
- 9月: 「レナプロ®L-FABP HS(高感度)」販売開始
- 「非臨床(動物用)L-FABP ELISA Kit」販売開始 (対象動物:ラット、イヌ、ネコ、サル、ブタ)
- 10月: **体外簡易診断薬「レナプロ®L-FABPテスト POC」販売開始**
- 12月: **日本腎臓学会発刊、「AKI (急性腎障害) 診療ガイドライン2016」に収載【国内】**

レナプロ®L-FABP テスト POC
リファレンスカード

15分後の判定チェック
尿中L-FABP濃度 [ng/mL]

検体 ID/ 患者氏名	
試験日	年 月 日
試験開始時間	:
検体情報	
テストカセット ロット番号 (Lot)	

REF KZ-002 CMIC

測定下限
12.5ng/mL 100ng/mL

正常基準値以上の場合にはラインが出るように設定されています

*Kidney Disease:Improving Global Outcomes (国際腎臓病予後改善委員会)。2004年に設立された世界的な腎臓病学団体

**尿中L-FABP、血漿及び尿中Cystatin C、血漿及び尿中NGAL、Interleukins、尿中KIM-1

製造販売元

シミックホールディングス株式会社

L-FABP事業部 〒105-0023 東京都港区芝浦1-1-1 浜松町ビルディング
TEL:03-6779-8017 / FAX:03-3830-5455
URL:http://www.fabp.jp
E-mail:l-fabp@cmic.co.jp

取扱店